

暖かいスープは、いかがですか～

1月に入り、体調を崩される方が各フロアで数名おられ入所者様のフロア移動を避ける為、クッキングリハビリは中止とさせていただきます。

和田管理栄養士はギリギリまで開催をどうするか…材料は購入済で次回にはまわせず悩みに悩んで、急ぎ『野菜スープ』を作り、おやつ時間に各フロアを回って入居者様に食べていただきました。「それ、何?」「野菜スープ、熱いから気をつけて食べてね!」「いやぁおいしいわ～晩ご飯の時も食べたいわ」と大好評の野菜スープです。



白菜、人参、椎茸、しめじ、えのき、ごぼう、白ネギが入っています



春告げ鳥ともいわれる「うぐいす」を表した和菓子『うぐいす餅』粒あんを餅や求肥で包み、緑色のきな粉をまぶした小さなお菓子。名付け親は、あの豊臣秀吉公だと言われています。



1580年代(天正年間)の頃、大和郡山(現在の奈良県大和郡山市)の城主豊臣秀長が、茶会に兄の豊臣秀吉を招いた際に作られた和菓子で一口大の餅菓子をたいそう気に入り、可愛らしい見た目をうぐいすになぞらえて「この餅をうぐいす餅と名付けよ」と命じたとか。



まだまだ寒い日が続きます。温かいお茶にお菓子を添えて春を待ちましょう。

白寿荘だより



2024年2月号

Vol.233



もちつき



お誕生日おめでとうございます

1月



ナツ子様



照子様



正様



敏夫様



孝雄様

生江特別養護老人ホーム 白寿荘

社会福祉法人リベルタ ホームページ <http://www.liberta.or.jp/>

編集責任者 仙石 正哉

白寿荘だより ネット版 <http://www.liberta.or.jp/hakuju/category/hakuju-tayori>



もちつき大会

2023年
12月27日



2023年の年末に白寿荘恒例『お餅つき大会』を開催！
お餅つき担当の職員が各フロアを杵と臼を台車に乗せて回ります。
蒸したもち米の香りがフロアいっぱいに広がり、お餅つきは最高に盛り上がりました。車いすの方で座ったままでは、杵が持ちづらいの
でしょうか、車いすから立上がり職員の介助で、力いっぱいお餅つき
を味わっておられました。



※留学生・職員もガンバリました